

工業に関しては、仕事の内容が児童に理解され易いと思われる工場を選んで、指導資料づくりのサンプルという形で提示しました。学校の近くに工場がある場合は、観察（見学）や調査などの活動を積極的に取り入れてください。

農業については、町内で生産される農作物をできるだけ数多く取り上げ、町内の農業の実態を的確に把握させることをねらっています。

また、少ないページ数ではありますが、山地の多い当町の自然環境を活用して生活している人々の姿を「山のしごと」として、取り上げています。

商業については、野沢地区における商業活動を中心に取り扱っています。各地区には、「よろずや」的な商店がたくさんあり、それらがそれぞれの地域の人々の生活を支えている様子は、観察（見学）や調査活動によって、具体的に指導してください。

Ⅲ 「住みよい生活」では、町民の健康・安全・文化の向上の観点から、主として県や町の行政効果を写真や図表等で具体的にとらえています。児童たちには、単に行政の具体的な活動を理解させるだけでなく、常によりよいものを目指して、努力している人々の姿をとらえさせるよう配慮してください。

また、統計資料も豊富にのせてありますので、資料の第一次読みにとどまらず、資料と資料の関連を見る第二次読みまで進めるよう図ってください。

Ⅳ 「かわってきた西会津町」では、児童にとっては身近な存在である学校の移り変わりを通して、歴史に目を向けさせようとしています。

モデルとして野沢小学校を取り上げていますが、その他の学校ではそれぞれの学校の沿革史等を参考にして、自校の移り変わりを調べてください。

また、文化財については少々むずかしいかも知れませんが、自分たちの町にのこる「たからもの」という感じで指導されるよう望みます。

歴史に関する実物資料として、野沢小学校には土器類が保管され、西会津中学校には古い農具や生活用具が展示されています。また、町には文化資料室もありますので、実際にみせれば効果があがるでしょう。

Ⅴ 「輝かしい先人たち」では、土地の開発と人材の開発に努力した先人を取り上げました。献身的な態度で厳しい自然条件を克服して田畑を開いた矢部